

# アイロベックス 通信

平成22年10月  
Vol.61

住所 新宿区新宿5-17-5  
ラウンドクロス新宿5丁目3F  
電話番号 03-3232-2525  
URL <http://www.ilovex.co.jp/>  
発行者 株式会社アイロベックス



SalesForceで出来ること  
代表取締役 / 杉山 淳子

クラウドが本当に身近になっています。ハードやインフラだけでなく、ソフトウェアパッケージも、その気になれば、すぐ使い出せます。

当社も顧客管理に「SalesForce（セールスフォース）」を使い始めています。顧客管理の場合、最初の設定のままだと、項目の数や項目名が違うことさえ苦痛でした。ところがプログラマに頼まなくても、すぐさま名前を変えたり新しい項目を追加できるのが、本当に便利です。さくさく動くまではいかなくても、重すぎてストレスを感じることはありません。そして何よりも、バグでプログラムが落ちることがないことが、こんなに幸せだとは、気づきませんでした。

しかし、勝手に使い始めることができるのは良いのですが、思い通りのものを作ろうとするまでには「勉強」だけでなく「試行錯誤」や「情報収集」が必要です。自由に何でもできる環境が目の前にあっても、自分が「出来ること」は自らの能力や経験、発想に縛られてしまうことが嫌というほど身にしみず。SalesForceは、営業支援パッケージだと思われるかもしれませんが、さまざまな機能があるので、弾力的な応用性があり想像力が膨らむ開発環境でもあります。実は「中途採用者受付用」のシステムも密かに勝手に作ってしまいました。(ムフフ)



SalesForceなら  
お任せください！  
企画開発部 / 中村 次郎

「SalesForce」とは、SalesForce.com様が提供するクラウドコンピューティング・サービスであり、大きく分けて2つあります。

- ✓ 1. SaaS型(Software as a Service)の、顧客管理・営業支援システム(SalesForce CRM)
- ✓ 2. PaaS型(Platform as a Service)の、Force.com

今までのASPサービスは、項目を1つ追加するだけでもカスタマイズ費用が発生していましたが、SalesForceであれば、自由にカスタマイズが行えます。ASPサービスの仕様に合わせるために、社内の運用ルールを変えていたということもあると思いますが、それも変える必要はありません。機能を追加してしまえばいいのです。このように、自由にカスタマイズできる点がSalesForceの最大のメリットではないでしょうか。

SalesForceの全ての機能を支えているのが、PaaSとして提供されているForce.comです。独自言語の「APEX」や「VisualForce」、外部システムとの連携するためのAPIなど、ありとあらゆるものが揃っています。

「APEX」に関して特難しいことはなく、プログラム経験者ならばあっという間に習得できます。一度慣れてしまうと、検索画面であれば、30分程度で出来ます。もちろん凝ったものを作ろうとすれば時間はかかりますが、今までの開発工数と比べると大幅に軽減できると思います。

また、顧客マスタなど各マスタに関しては、開発言語を使用してコーディングを行う必要はなく、マウス操作のみで作成することが出来ます。今までのようにマスタメンテナンス画面を作成するよりも、開発工数を軽減できます。

ただ、自由に出来るからこそ、最初にどのようなシステムを構築するのかを決めるのが大事になってきます。また、運用を楽にするためには、お客様に合わせた独自言語での開発は不可欠だと思います。弊社は、設計開発の部分でお客様のお役に立てればと考えております。

SalesForceでシステム構築をお考えの方はぜひ弊社までご連絡ください。



スクール・学習塾などの教育業向けシステム

Your-SCHOOL  
業務管理システム

スクール・学習塾等の教育業における  
細かい業務をサポートします！

いつでも、どこでも携帯から  
予約ができてすごく便利！！  
空き状況がすぐわかるので  
申し込みしやすいですね。



電話が繋がらない  
ストレスが解消！！ 生徒さんから

コースの空き時間が少なくなっ  
たので生徒さんへの  
メールやアドレスの管理が  
とても楽になりました。  
出欠席の処理も簡単になって  
売上が即座に見られるのが



スクールの  
スタッフから 楽しいです！

～その他の機能～

- 生徒が自由にスケジュールを選択する  
フリー予約に対応。
- 条件指定で生徒を検索してメルマガ配信。

最短1日で導入可能です！

お問合せ：03-3232-2525  
E-MAIL： [your-school@ilovex.co.jp](mailto:your-school@ilovex.co.jp)  
URL <http://www.your-school.com/>



Your-SCHOOL お客様の声  
株式会社グッドアット様  
<http://www.good-at.com/>

三重県で総合教育カンパニーを運営されている、株式会社グッドアット様にお話をうかがいました。

Your-SCHOOLを導入し、運営業務の中で便利になったことはございますか？

— 生徒様の管理がしやすくなりました。スケジュールの予約も生徒様から好きな時に取っていただけるので満足しています。

特に「この機能が気に入っている」という点はございますか？またどのような点が気に入っているのかもお聞かせください。

— 入金チェックがすぐできること、また携帯から予約が取れることです。今まで電話が来校での予約しかできませんでした。24時間パソコンや携帯電話から予約が取れるので便利だと、生徒様からの声も届いています。

Your-SCHOOL導入前に困っていた点で、導入によって解消された点はございますか？どのような機能によって、何が解消されたのかお聞かせください。

— お客様の月謝の入金チェックで、入金状態が視覚的に分かりやすく見やすいので、月謝の管理がしやすくなりました。

今後、Your-SCHOOLに求めるものなどがあれば、お聞かせください。

— 次月の予約日を登録する時に一括設定できると嬉しいです。今は、一人ずつ講座申込で登録しています。時間がかかるので、もう少し短縮できるといいなと思います。

現在はサービスに含まれておりませんが、近々バージョンアップで対応予定です。ありがとうございました。

ダンススタジオ  
DANCE STUDIO  
GROOVE

加庄 ビューティトレーニング  
個別  
カルテ管理に  
よるトレーニング  
スタジオグループ

そもそもクラウドとは？

流通システム部 / 赤羽 翼



「クラウド」とは「クラウドコンピューティング」のことを指します。クラウドの概要は、従来は自前でサーバやストレージを用意していたのに対し、クラウドではインターネット経由でデータセンタにアクセスし、データセンタに集約されたサーバやストレージを利用する仕組みです。

クラウドは下記の3種類のサービスに分類されます。

### ✓ 1.SaaS(サーズ)

「Software as a Service」の略で、ソフトウェアのパッケージを提供します。代表的なサービスは、GoogleのGmailが挙げられます。ユーザはWebブラウザを使ってサービスを利用します。サーバやシステムの管理、保守はサービス提供をしている会社が行うため、自社内に専門スタッフがいないでも利用することが出来ます。

### ✓ 2.PaaS(パース)

「Platform as a Service」の略で、システムの土台をサービスとして提供します。代表的なサービスは、Force.com様のSalesForceが挙げられます。ユーザはこの土台の上でソフトウェアを開発しますが、独自のプログラミング言語やプラットフォームの仕様などを理解するための手間がかかります。しかし、サーバの監視や負荷分散、障害対応などのインフラ部分はサービス提供会社に任せられるため、従来の独自開発と比較すると、サービス提供後の負担を大幅に軽減出来ます。

### ✓ 3.IaaS(イアース)

「Infrastructure as a Service」の略で、サーバやネットワーク回線を提供します。代表的なサービスは、AmazonのAmazon EC2/S3 が挙げられます。こちらはSaaS、PaaSと違い、インフラのみの提供となるため、OSの設定からサービスの設置まで、既存の技術がそのまま応用出来る柔軟性があります。そのため、既存システムを移行するのであれば、IaaSが最も適していることとなります。物理的にサーバを持つ必要がないため、ハードウェアの保守や障害対応に備える必要がなくなります。

クラウドを利用するメリットは、まず導入の手間が省ける点が挙げられます。例えばGmailの場合、Webブラウザを利用してメールが閲覧出来るため、わざわざメールクライアントをインストールする手間が省けます。複数のPCからGmailを利用することとなっても、どのPCからも同じ操作でメールの送受信が行えます。また、インフラを新規に構築する必要がないため、システム導入時の工数を大幅に減らすことが可能です。

次に、クラウドは「必要な時に、必要な分だけ提供する」という提供方法のため、通常データセンタの場所を借りる場合に発生する、初期費用や最低利用期間の縛りがなくなります。一時的にマシンパワーが必要となる場合に、クラウドのサービスを利用して、期間限定でマシンパワーを増強する、といったことも可能になるでしょう。

クラウドは一時的なブームではなく、今後もニーズは高まっていくことが予想されます。今のうちからクラウドでの開発に触れていき、ノウハウを貯めていけたら、と考えております。

編集後記  
SalesForceにクラウドに…技術革新が目まぐるしい今日ですが、その技術を活用し、最適な形で提供できる能力が最も必要な力になってくるでしょう。アイロベックスは、お客様それぞれに最適なご提案ができますよう、日々努めてまいります。システムにお悩みの方は是非アイロベックスにご相談ください。

アイロベックス通信は 総合編集：イブ川本  
弊社HP上からもダウンロード頂けます。 アシスト：ジンジャー牧野  
最新号、バックナンバーも掲載中です。 写真：クールビズ浅沼  
URL→<http://www.ilovex.co.jp/info/newsletter/>